

(別添様式)








埼玉県環境SDGs取組宣言企業（株式会社あぶらび）取組報告

報告年月日 令和5年7月26日

1 企業等基本情報

所在地	埼玉県蕨市中央7-2-1		
電話番号	048-234-6740	URL	<a href="https://aburabi.jp">https://aburabi.jp</a>
業種	60 その他の小売業	従業員数	1
事業内容	店舗販売、ネット通販		


2 取組概要

NO	取組内容、成果、PRポイント	SDGsのゴール
1	プラスチックごみの削減の拡大 お買い物のバイオマス袋への完全切替 取り扱い商品、梱包資材でのプラごみ削減 リサイクルボトル等の容器利用	 
2	子ども食堂への協力 運搬、寄付、手伝い等を行う 農家さんによる過剰生産品の橋渡し	 
3	高齢者への買い物のサポート 買い物困難な高齢者への販売と配達	 
4	埼玉県内の原材料を使った商品の発掘と開発 フードマイレージの軽減	 
5	学生の企業訪問等の積極的な受け入れにより、SDGsの浸透を図る 新聞、ケーブルテレビ、商工会議所等での積極的に事例説明	

※取組を5つまで記載

※「2 取組概要」の部分については、必要な項目が記載されていれば上記表形式によらずとも可  
(図表、写真も可。ただし、全体でA4縦1枚に収めること)

### 3 他社の環境SDGsの取組に貢献する製品・サービス等

内容	SDGsのゴール
<p>埼玉県蕨市の給食センターでの製造工程で使用しなかったゆずの果皮と、市内の農家が生産する葉山椒で成長により価値が下がってしまったものを合わせてクラフトビールの製造を委託。小中学生の給食で果汁を使用したのと同じゆずの果皮を使用したことにより、親子でSDGsを身近に感じられる商品となった。どこの地域でも給食センター等からの廃棄食材に再利用が可能なものがあるはずで、様々な商品開発に活用できるものと思われる。</p>	

※自社の有する環境に配慮した製品・サービス・施工技術等で、他事業者がそれを利用することで、環境分野のSDGsの取組を進めることができるものがあれば、200字程度までで記載してください。(図表、写真も可)

※本様式をそのまま県ホームページに掲載